

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】平成30年5月17日(2018.5.17)

【公開番号】特開2016-221458(P2016-221458A)

【公開日】平成28年12月28日(2016.12.28)

【年通号数】公開・登録公報2016-070

【出願番号】特願2015-110826(P2015-110826)

【国際特許分類】

B 0 9 B	3/00	(2006.01)
G 2 1 F	9/30	(2006.01)
G 2 1 F	9/06	(2006.01)
G 2 1 F	9/18	(2006.01)
G 2 1 F	9/10	(2006.01)
C 0 2 F	11/12	(2006.01)
C 0 2 F	11/02	(2006.01)
C 0 2 F	1/24	(2006.01)
C 0 2 F	1/52	(2006.01)
C 0 2 F	1/28	(2006.01)
C 0 2 F	1/66	(2006.01)
C 0 5 F	11/06	(2006.01)

【F I】

B 0 9 B	3/00	3 0 1 Z
G 2 1 F	9/30	Z A B Z
G 2 1 F	9/06	5 2 1 A
G 2 1 F	9/18	
G 2 1 F	9/10	A
G 2 1 F	9/30	5 3 1 M
B 0 9 B	3/00	Z
B 0 9 B	3/00	3 0 4 Z
C 0 2 F	11/12	Z
C 0 2 F	11/02	
C 0 2 F	1/24	Z
C 0 2 F	1/52	K
C 0 2 F	1/28	Z
C 0 2 F	1/66	5 1 0 A
C 0 2 F	1/66	5 2 1 D
C 0 2 F	1/66	5 2 1 B
C 0 2 F	1/66	5 2 2 A
C 0 5 F	11/06	

【手続補正書】

【提出日】平成30年3月29日(2018.3.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 8】

回転シャフト制御装置30は、回転シャフト26Aに取付けられて、その回転速度を検

出する回転速度センサー 32A と、回転トルクを検出する回転トルクセンサー 32B からのセンサー出力信号に基づいて、回転シャフト 26A の回転速度を制御するようにされている。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0049

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0049】

具体的には、回転シャフト制御装置 30 は、回転速度センサー 32A から出力信号に基づく回転シャフト 26A の回転速度と、回転トルクセンサー 32B からの出力信号に基づく回転シャフト 26A の回転トルクとの積が一定値となるように、減速機 27B を介して回転シャフト 26A の回転速度を制御するように構成されている。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図5】

